

令和元年度 胆江圏域県立病院運営協議会

江刺病院の現状と課題

—ACPを基盤とした高齢社会への対応を踏まえて—

令和元年 7月22日

川村 秀司

江刺病院の位置づけ

—地域に密着した病院—

高齢社会に向けて・・・

医療から介護への橋渡しをする役割

病床機能

高度急性期

急性期

回復期

慢性期

終末期

江刺病院

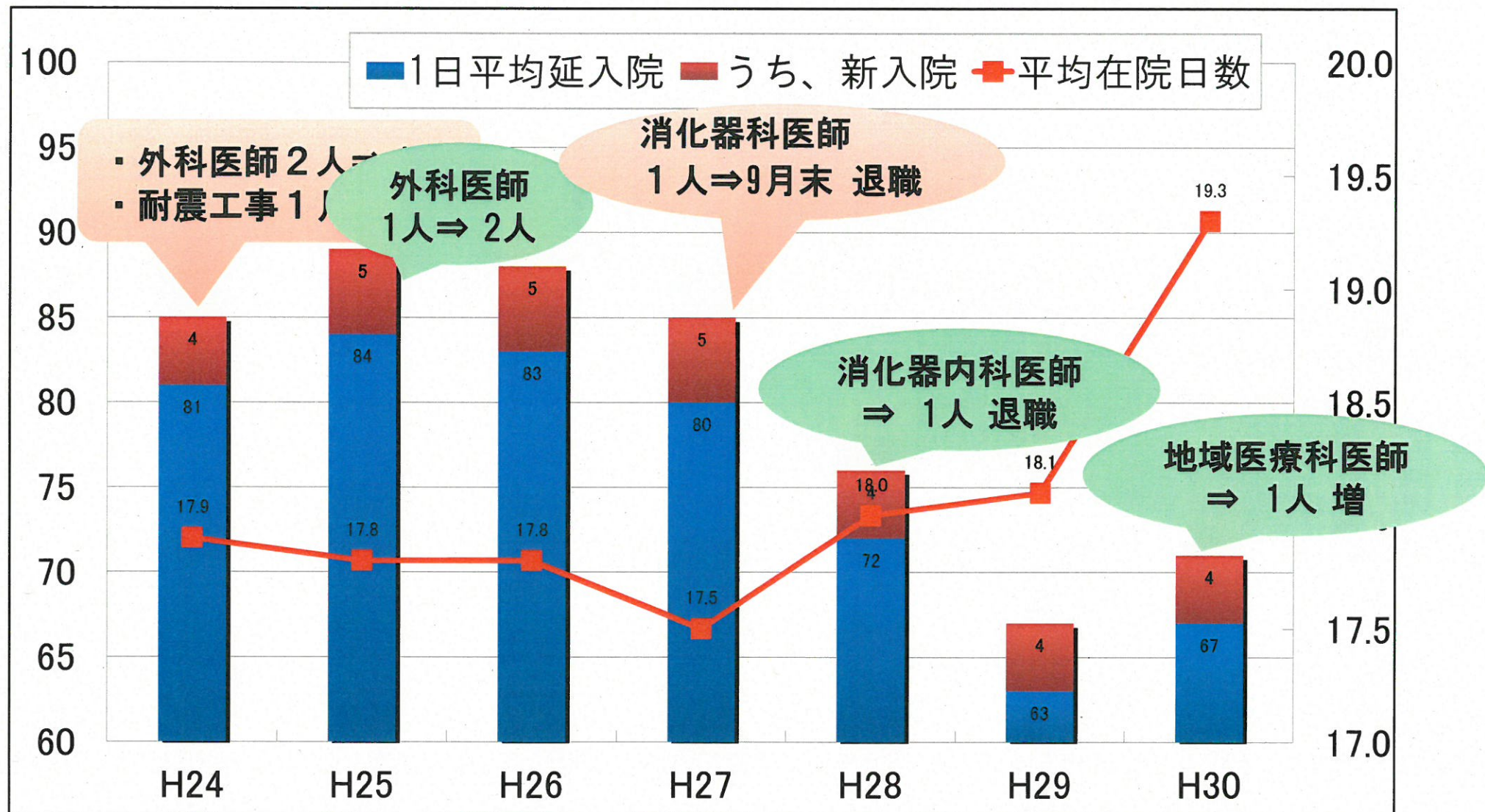


江刺唯一の地域病院

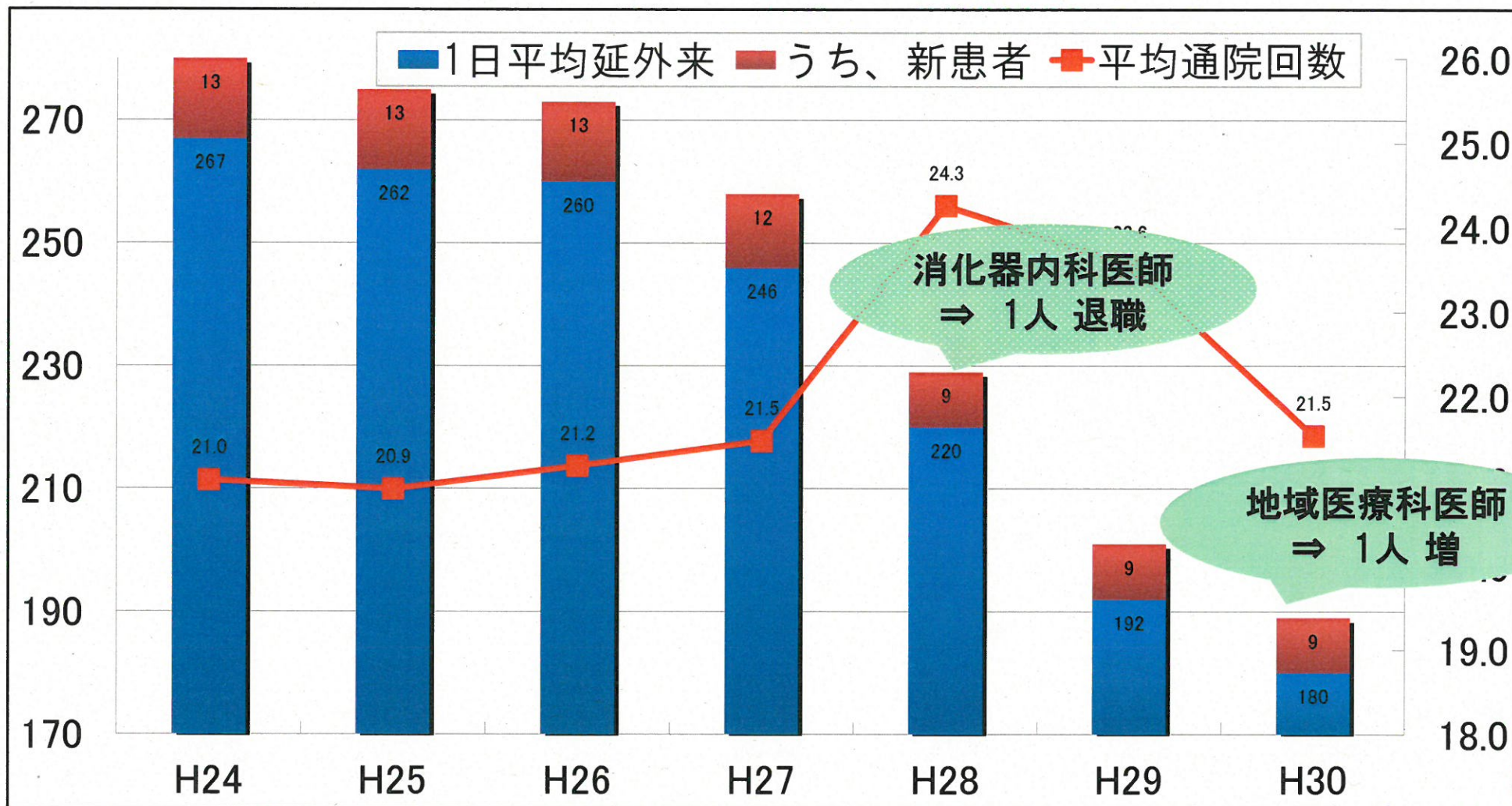
- ➡ 地域包括ケア病床の導入(16床)
- ➡ レスパイト入院
在宅復帰の支援 等
- ➡ 緩和ケア、在宅ケア(訪問診療・往診・
看取り)

後方支援病院

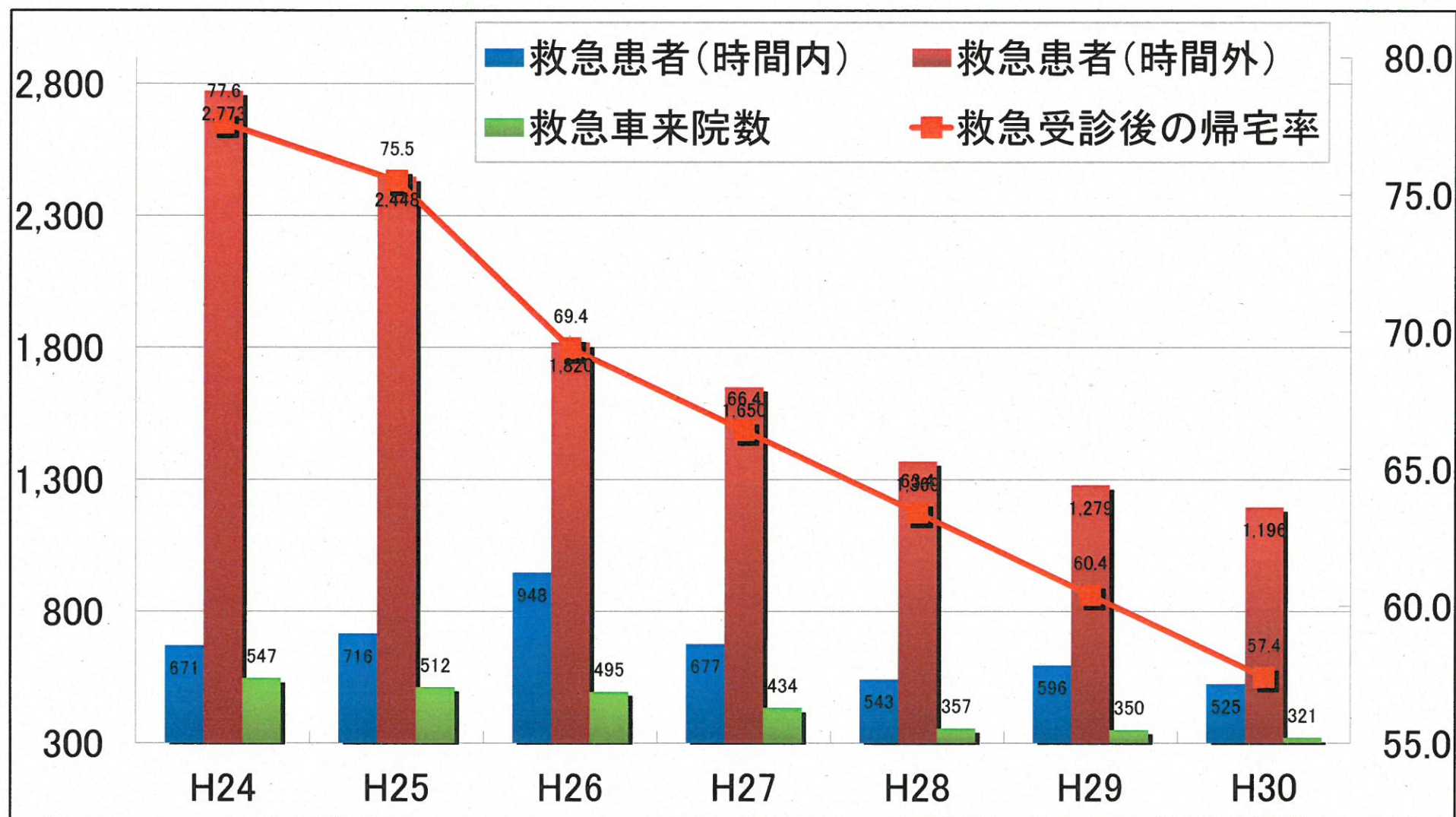
一日平均入院患者延べ数 (うち、新入院患者数)と平均在院日数



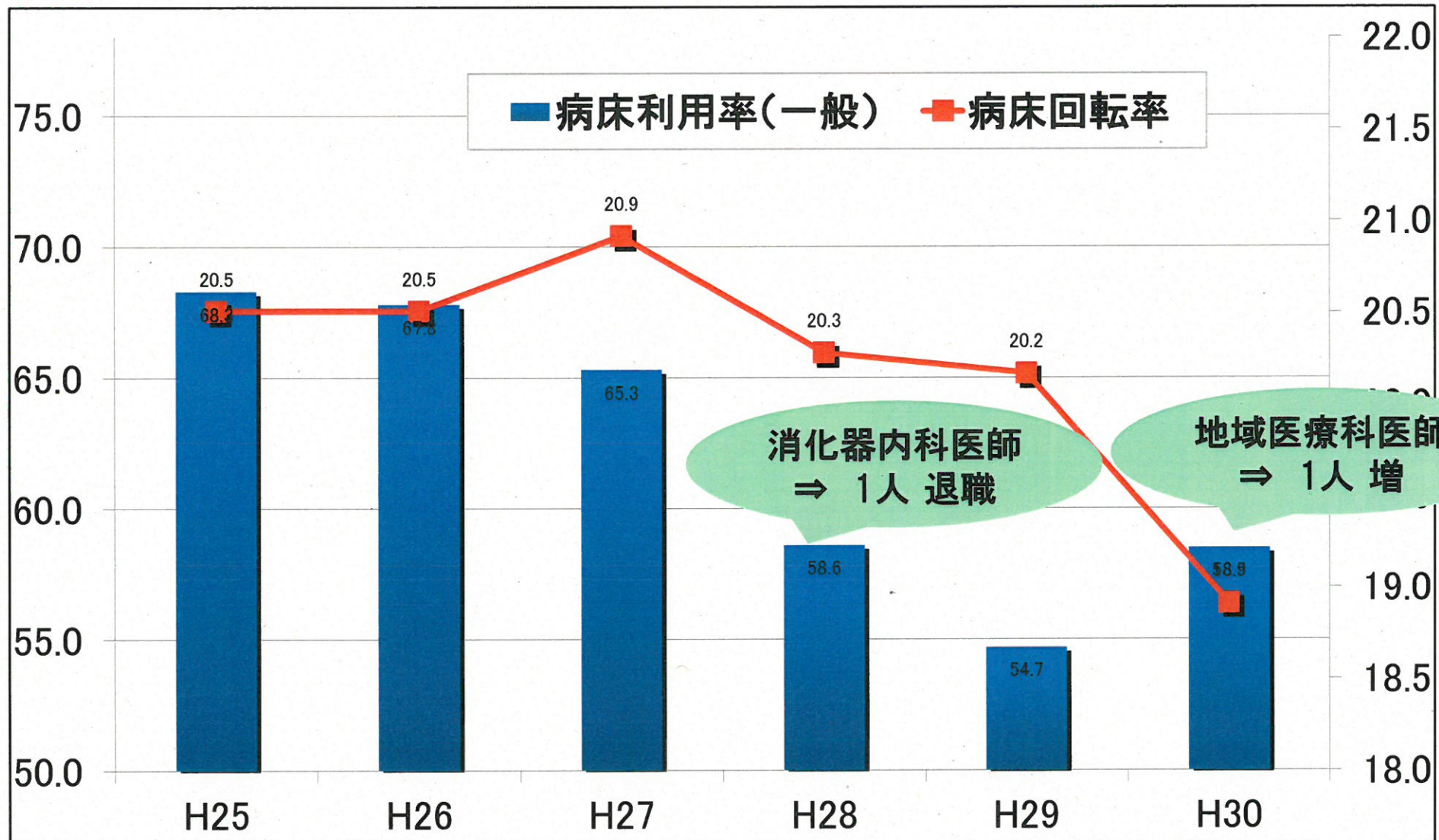
一日平均外来患者延べ数(うち、新患者数)と平均通院回数



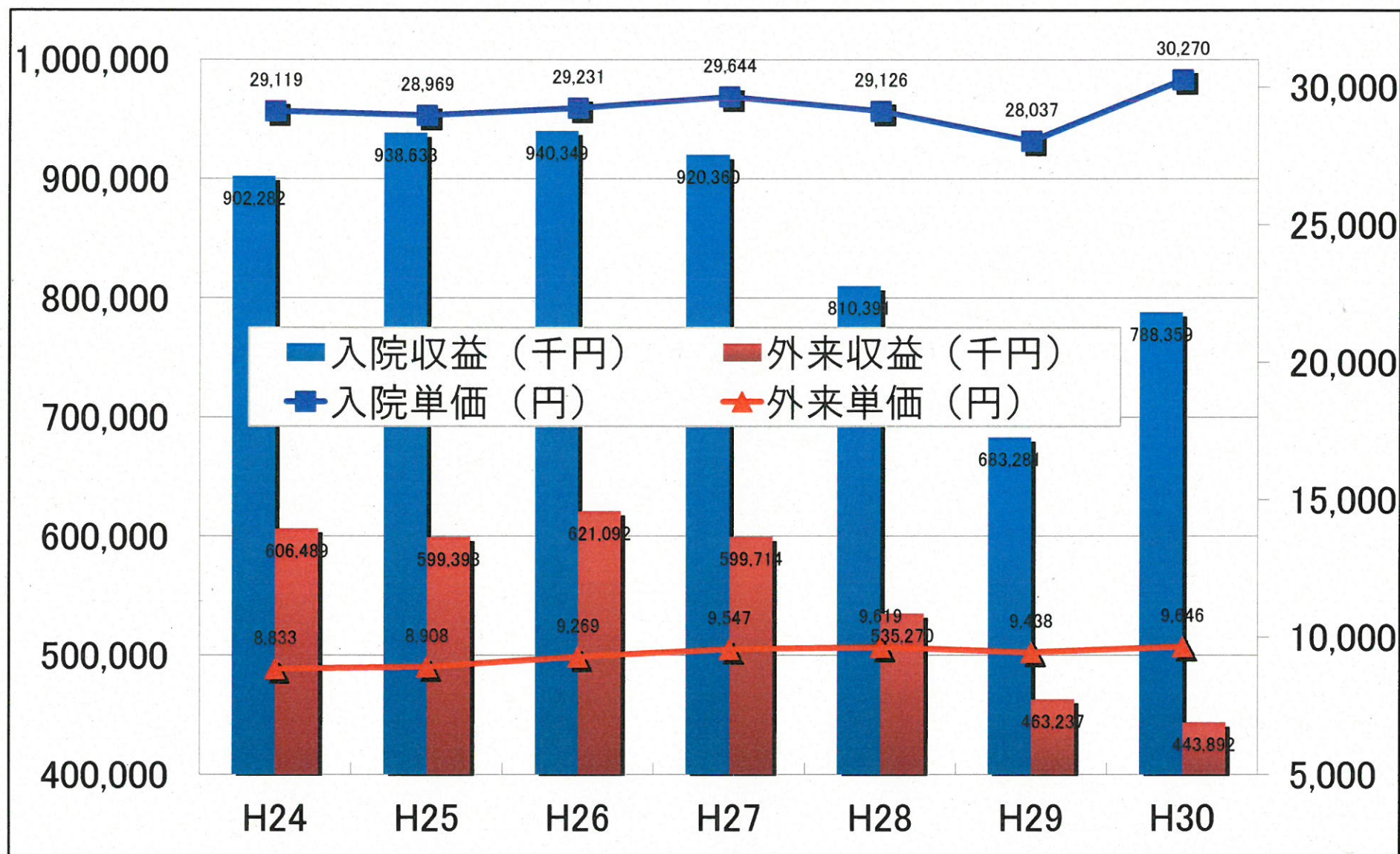
救急患者の状況



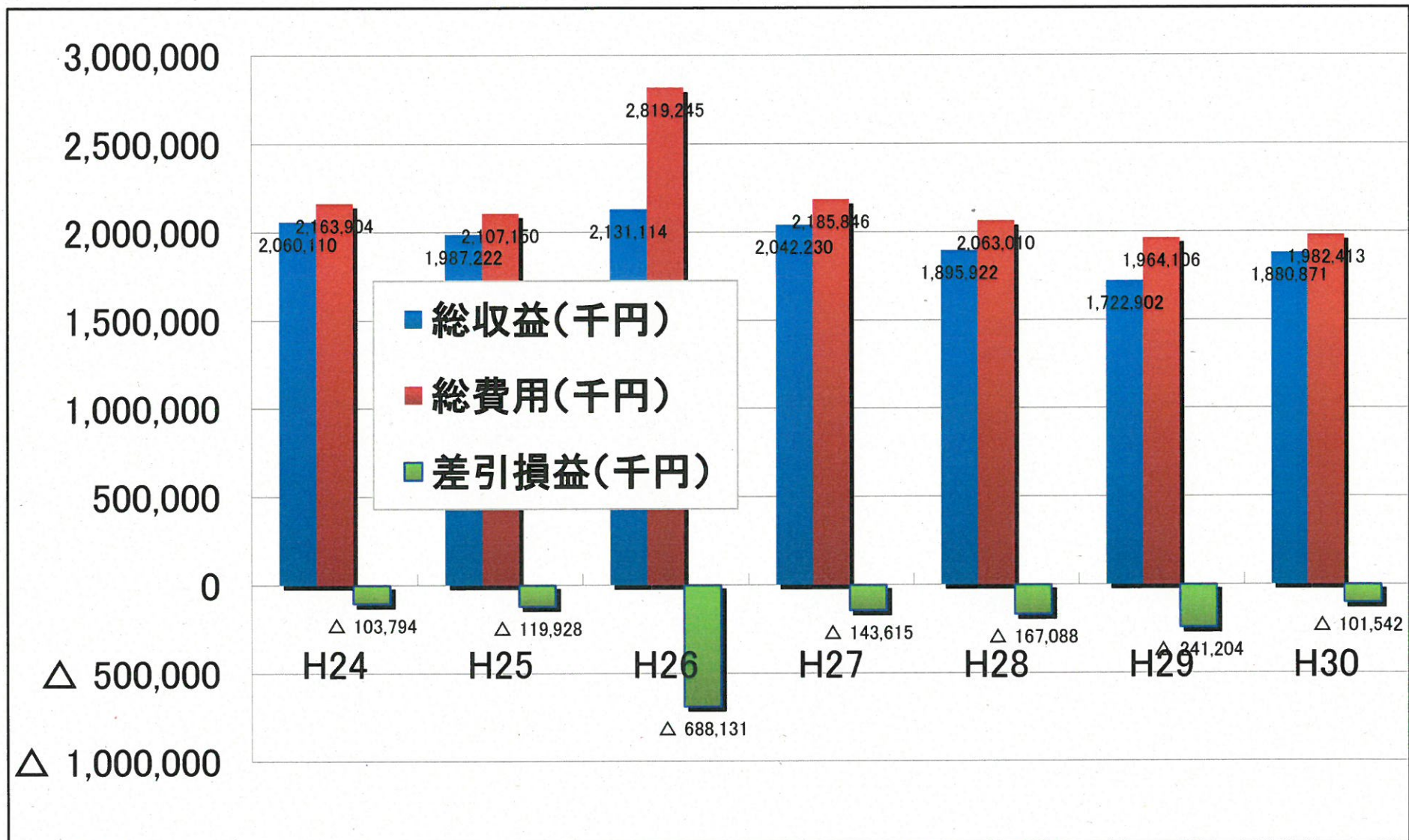
病床利用率と病床回転率



入院・外来収益と診療単価



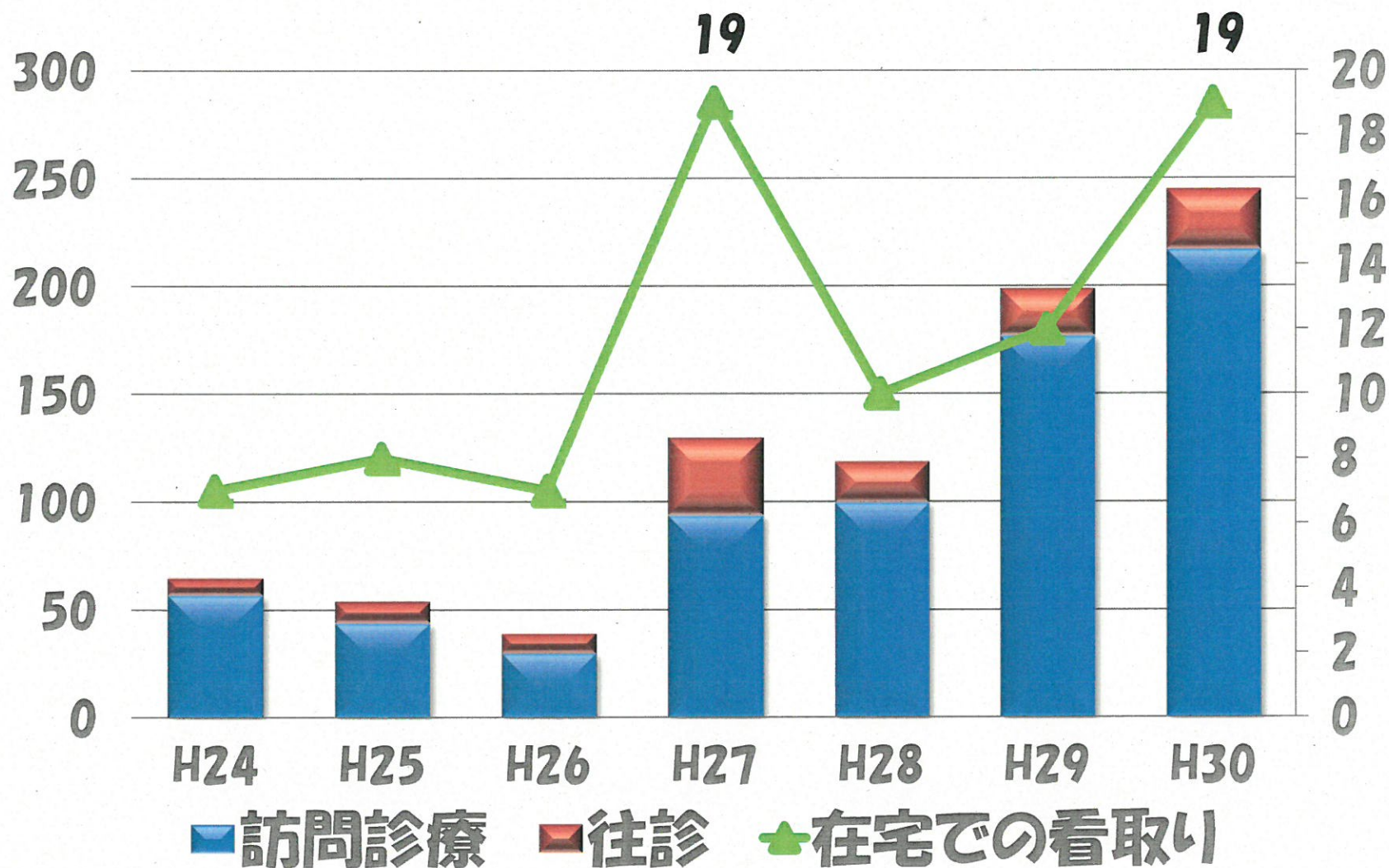
収支状況



訪問診療年度別推移

訪問診療・往診

看取り



当院における問題点

1. 医師不足、医師の高齢化

1人科長体制がこのまま継続でいいのか？

2. 地域医療の維持は必須(旧 江刺市の唯一の地域病院)

高齢化 施設多し

3. 臨床研修医研修指定病院ではない

4. 専門医研修指定病院ではない(関連施設)

指導医不足

5. 施設老朽化 → 2019年で 築40年目

環境整備の必要性

6. 地域医療構想を踏まえた医療計画 ➡ 医師の確保は？

7. 応援体制

岩手医大、胆沢病院、金ヶ崎診療所、北上済生会病院、開業医、その他病院から
外来診療応援、当直応援

常勤医の確保

当院における常勤医師の高齢化

平均
年齢(歳)

57

56

55

54

53

52

51

50

49

48

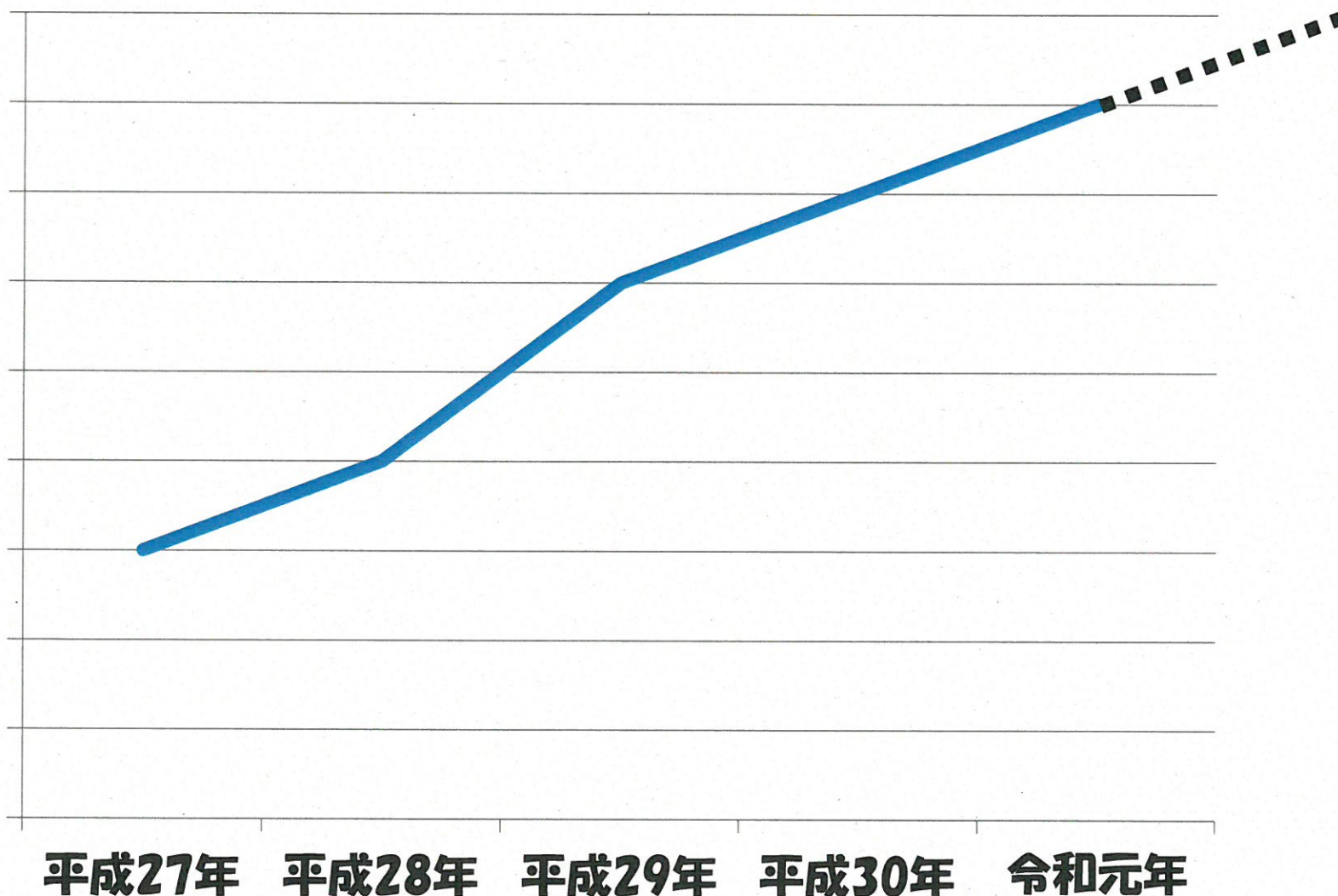
平成27年

平成28年

平成29年

平成30年

令和元年



令和元年度の予定

1. 地域包括ケア病床増床 **秋頃？**

2. 院内環境整備

LED照明器具交換工事(2～3年計画) 等

3. 医事課 の病棟配置計画

4. 電子カルテ導入 **9月稼働**

5. 江刺病院同門会 **11月**

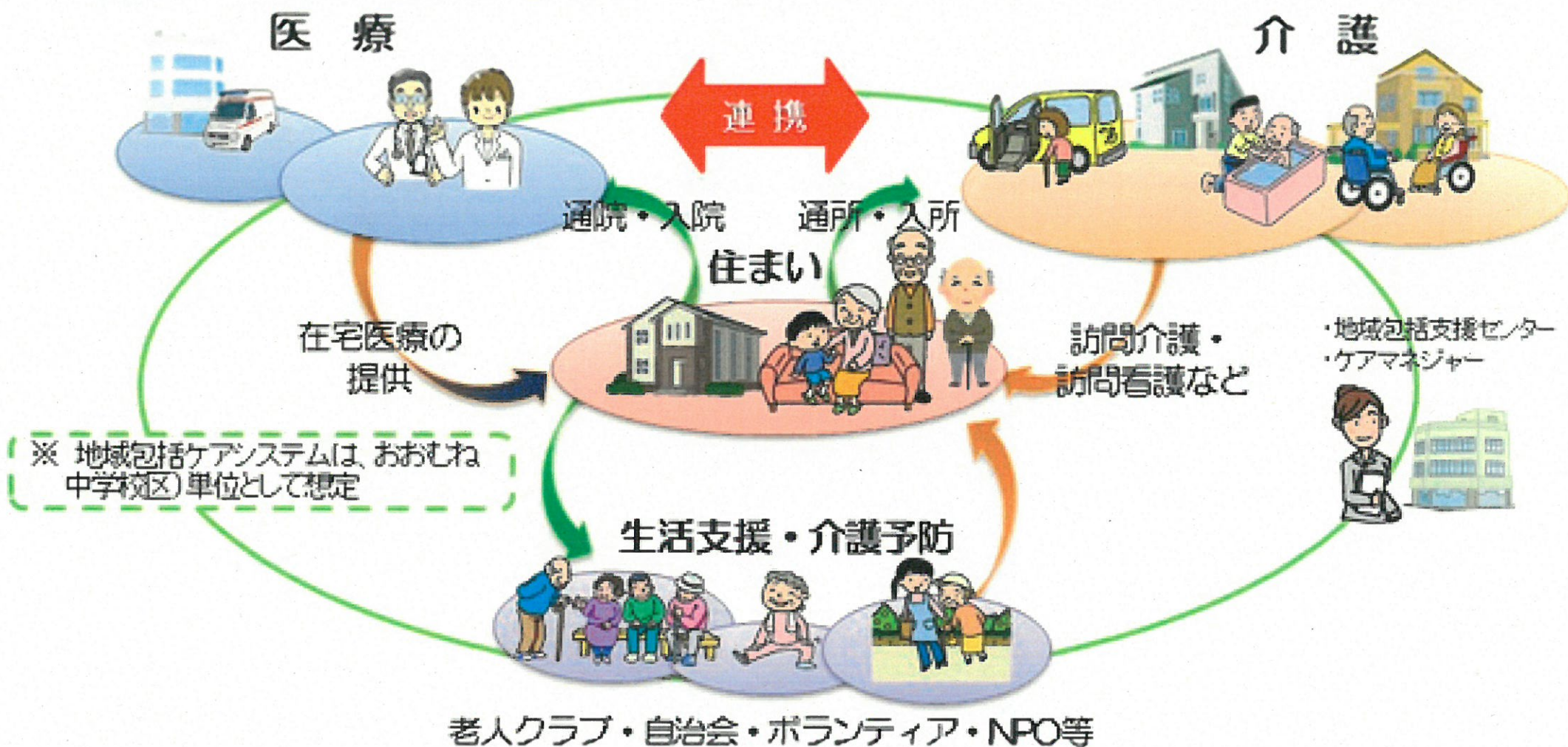
6. 江刺病院新築計画 ？

国の目標

「健康寿命の延伸 と 地域包括ケアシステムの構築」

（寝たきりを極力抑え、高齢者を皆でしっかりと支える）

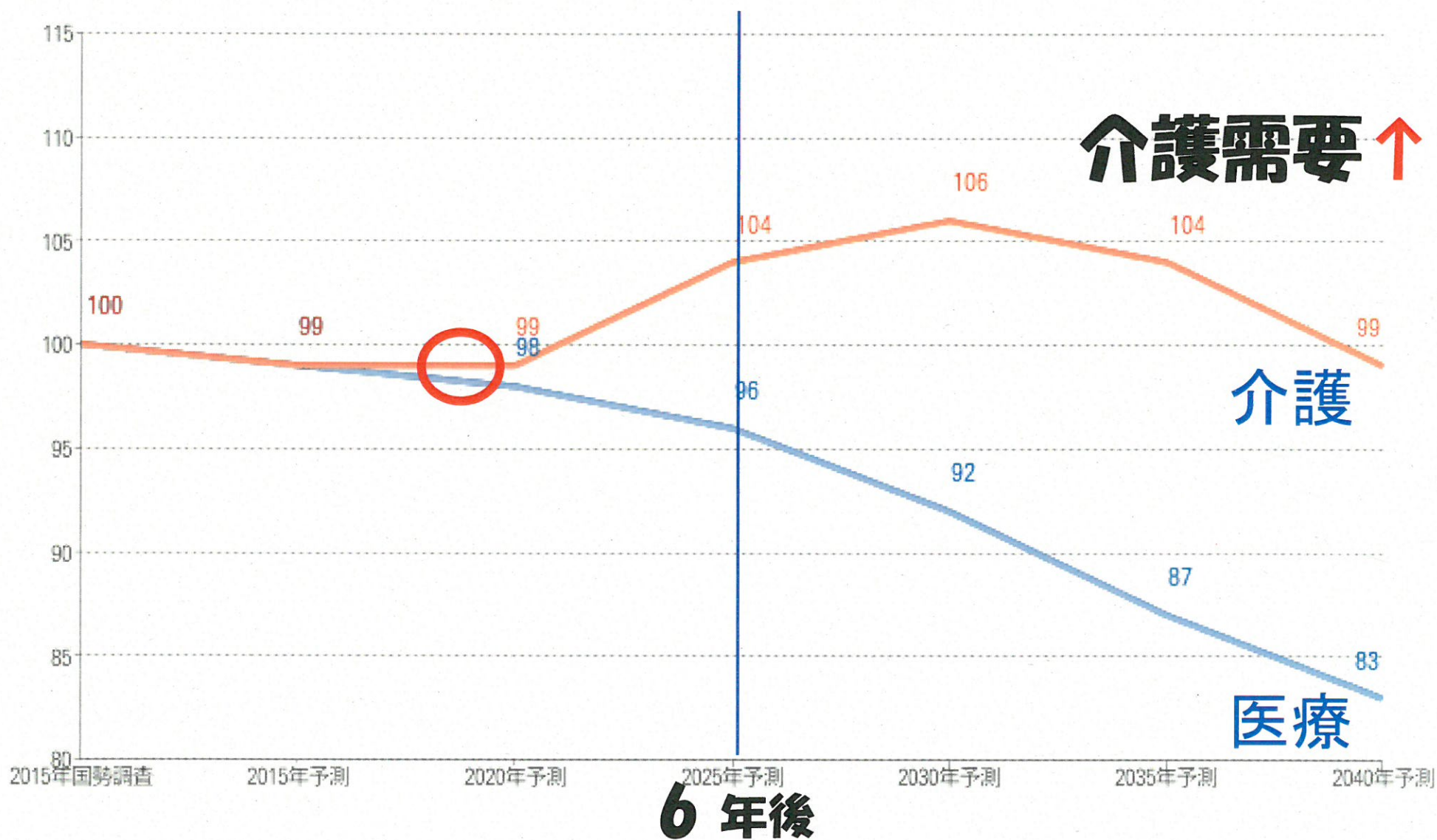
地域包括ケアシステム



病院で治す医療～地域で治し・支える医療へ

医療介護需要予測指数(2015年実績=100)

(地域医療情報システム:日本医師会)



11月30日

「人生会議の日」

「人生の最終段階における医療・ケアについて考える日」

本人(家族)の覚悟

日頃の心構え

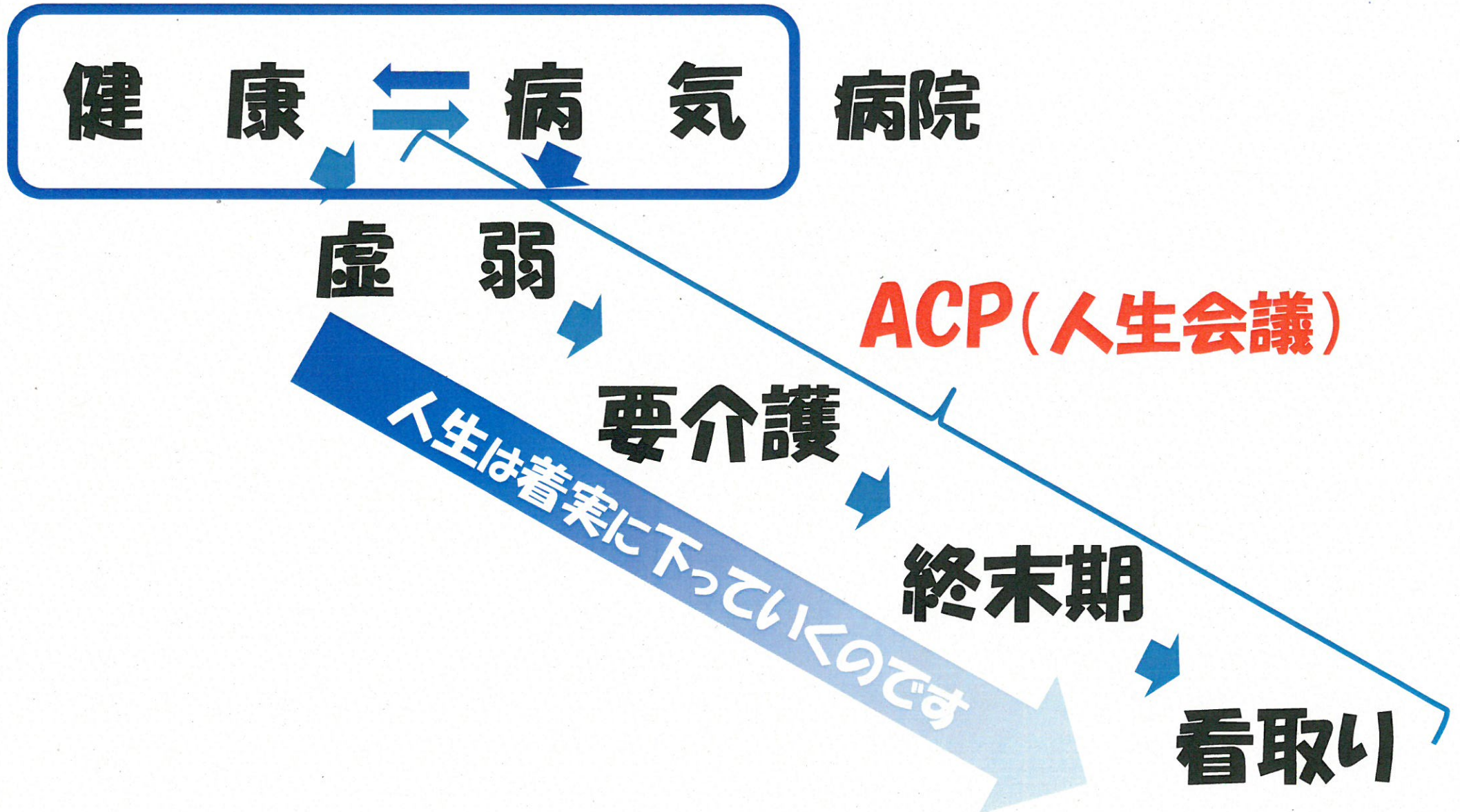
一度 望まない“医療”

大切に 望まない“介護”

望まない“場所”

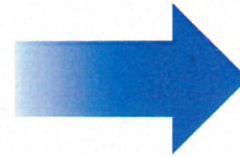
過ぎ 望まない“最期”だい！。

人生の流れ



社会の変化

2025年



... 2040年
15年後

- 人口構造の変化

人口減少、超高齢少子化

多死社会

- 患者の変化

疾病構造の変化、認知症の増加

- 医療提供体制の変化

病院から地域(施設・在宅)へ
医療・福祉分野での人材不足

医療需要
ピークアウト



介護需要↑

働き方改革

勤務時間: 8:30~17:15 ~18:00、19:00、20:00

外来、病棟、検査、手術、患者面談(介護保険主治医意見書 等)
委員会、研修会、等

患者・家族への病状説明(1~2時間)

“その日は仕事(用事)なので来られません！
別の日にしてもらえませんか？”

~~土・日曜日、祝祭日~~





ご静聴ありがとうございました

